

モリサワフォントをご利用のみなさまへ

ご使用のパソコンに アウトラインがとれる 「MORISAWA OCFフォント」が 入っていませんか？

入っているという方、

悲しいお知らせがあります。

そのパソコンには、改ざんされた

OCFフォントがインストールされています。

これは、故意でも、そうでなくても**不正行為**です。

これを機会に、パソコン内のソフトウェアを

再点検してみましょう。



不正フォント製品の確認方法

モリサワフォント製品は、各製品に付属する「フォントライセンス許諾書」に基づいて、使用いただく事になっております。よって、下記のような使用状況は不正使用となりますのでご注意ください。

●FD版フォント製品の場合

	OCF	旧CID	NewCID
ATM	<ul style="list-style-type: none"> PowerMac G3(Blue&white)以降の機種(FDドライブの搭載なし)で使用している。 Macintoshを初期化しても、すぐにフォントの再インストールが可能。 Illustratorなどでアウトライン化が可能。 フォントデータを別のMacintoshにコピーし、奇麗な文字が表示される。 	<ul style="list-style-type: none"> 正規フォントCDを使用するが、海賊版インストーラを使用してインストールする。 	<ul style="list-style-type: none"> Macintoshを初期化しても、すぐにフォントの再インストールが可能。 フォントデータを別のMacintoshにコピーし、奇麗な文字が表示される。 正規のFDメディアを利用せずに、インストールが行える。
低解像度用 高解像度用	<ul style="list-style-type: none"> 正規のFDメディアを利用せずに、インストールが行える。または、MOにフォントが保存されている。 	<ul style="list-style-type: none"> フォントのインストール方法が、CD-ROMのみ使用または、MOから行う方式である。 正規のFDメディアを利用せずに、インストールが行える。 	

●インストールキー入力版フォント製品の場合

	View Font	Mac OS X専用NewCID	OpenType
ATM	<ul style="list-style-type: none"> ViewFont製品の所有無しで、Windows環境にNewCIDフォントが入っている。 Windows 2000,XP環境にNewCIDフォントが入っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ライセンス確認Utilityでインストールキーが認識できない。 ライセンス確認Utilityで表示されるインストールキーが複数のPCにて確認される。 	